

歯科材料（05）歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用象牙質接着材 JMDN コード：42483002
（歯科セラミックス用接着材料（70815000）、歯科金属用接着材料（70921000）、歯科用知覚過敏抑制材料（70926000）、
歯科用シーリング・コーティング材（70860000））

Kボンド

【禁忌・禁止】

メタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

性状：液体
色調：淡黄色透明

2. 原材料

メタクリレート系モノマー、HMA、10-MDP、水、他

4. 原理

接着性モノマーにより歯質を改質し、修復物又は合着材の歯質への接着、並びにセラミックスや金属で作製した修復物や装置とレジン系材料との接着を促進する。また、象牙質に塗布し硬化させることで、象牙細管を封鎖し知覚過敏を抑制する。さらに、歯質と修復物、補綴物等の界面を封鎖する。なお、本品は可視光線エネルギーにより重合硬化する。

【使用目的又は効果】

象牙質を含む窩洞若しくは欠損又は人工歯冠等装置への接着、歯科用セラミックス製又は金属製の修復物や装置の接着に用いる。また、象牙質又は形成象牙質の知覚過敏の抑制、並びに象牙細管の封鎖、又は歯質と修復物、補綴物等との界面の封鎖に用いる。

【使用方法等】

1. 接着材としての使用方法

- 1) 通法に従い窩洞形成を行い、窩洞の洗浄および乾燥を行う。
- 2) ラバーダム等により防湿処置を行う。
- 3) 露髄部分、若しくは歯髄に接近している場合は、歯髄保護処置を行う。
- 4) 本品を混和皿等に適量採取しアプリケーションブラシ等を用いて、歯面処理を行った窩洞壁面に十分に塗布する。
- 5) 20 秒後、本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、被着面全体に 5 秒程エアをあて乾燥させる。
- 6) 歯科重合用光照射器を用いて光照射する。
- 7) コンポジットレジンを経典の使用書に従って窩洞に充填、硬化させた後、通法に従い仕上げ・研磨を行う。

2. 歯冠修復物（コンポジットレジン、セラミックス、陶材、アルミナ、ジルコニア、金属）の補修

- 1) 被着面をサンドブラスト等により粗造化する。
- 2) セラミックス、陶材においては、プライマーの使用書に従いシラン処理を行う。
各材料の使用書に従って処理を行うこと。
- 3) 水洗、乾燥後、ラバーダムにより防湿する。
- 4) 本品を混和皿等に適量採取し、アプリケーションブラシ等で被着面に十分に塗布する。

- 5) 20 秒後、本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、被着面全体に 5 秒程エアをあて乾燥させる。
- 6) 使用する修復物、及び光重合型コンポジットレジンの使用書に従い補修を行う。

3. 知覚過敏抑制剤としての使用方法

- 1) 通法に従い歯面を清掃し水洗後に十分に乾燥させる。
- 2) 本品を混和皿等に適量採取し、歯面に十分に塗布する。
- 3) 20 秒後、本品が飛散しないようバキュームで吸引しながら、被着面全体に 5 秒程エアをあて乾燥させる。
- 4) 3) を 2～3 回繰り返す。

※歯科重合用光照射器（可視光線）と光照射時間

600mW/cm² : 30 秒
1200mW/cm² : 20 秒

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・ ユジノール系の材料は効果を阻害する恐れがあるため使用しないこと。
- ・ 冷蔵保存した場合は、必ず使用前に常温に戻すこと。
- ・ 歯髄に近接、又は歯髄が露出している場合は、本品を使用する前に水酸化カルシウム製剤等で歯髄保護処置を行うこと。
- ・ 歯科用照明器により重合が開始される場合があるため、光量を下げるか消灯すること。
- ・ 照射時間は照射器の種類や光量によって異なるため、適宜調整すること。
- ・ 本材は揮発成分を含むため、採取する際は素早く作業し、ボトルのフタはすぐに閉めること。
- ・ 本材が飛散することを防ぐため、エアで乾燥させる際は吸引器を使用すること。
- ・ 塗布後に蒸発した場合は、歯面に光沢が出るまで繰り返し塗布すること。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

1. 本品の使用後により発疹などの過敏症状が現れた場合は直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせること。
2. 本品に対して、発疹や皮膚炎等の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状が現れた場合は直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けること。

〔使用注意〕

1. 未重合の本品を使用する際はグローブを装着し、直接手で触れないこと。また、衣服への付着や目に入らないよう注意すること。
2. 万が一目に入った場合は、大量の流水で洗浄し、専門医の診断を受けること。
3. 皮膚等に付着した場合は、拭き取った後に流水で洗浄すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

高温、多湿や直射日光を避け、2～27℃の暗所で保管すること。

[使用期限]

包装に記載の使用期限(製造日から2年)までに使用すること。

(使用期限は自己認証[製造所データ]による。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル

住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：SPIDENT CO., LTD. (スピデント社)

製造国：大韓民国